CONDOR
Trust of the Quality

アンブラーオクトN 12本立／24本立／36本立／48本立

取扱説明書

安全に関するご注意

安全にお使いいただくため、ご使用前に下記「注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書は大切に保管してください。

⚠注意

この製品を管理される方を定め、下記の相手に対し、各々の注意内容がもれなく伝達されるよう、
この説明書をお取扱いください。

〈設置者へのご注意〉

- 安全のため、組み立ては必ず2人以上で行ってください。
- 平らで水平な場所に設置してください。
  滑りやすい床や安定した設置のできない場所には設置しないでください。
  製品が転倒し、ケガや床面のキズ、製品の故障・破損の原因になります。
  （アジャスター付きの場合は、アジャスターで水平になるよう調節してください。）
- 火気の近くには設置しないでください。火災の原因になります。
- 製品を引きずって移動させないでください。床面のキズや製品の故障・破損の原因になります。

〈保守者へのご注意〉

- 製品の分解や改造は絶対にしないでください。製品の故障・破損や事故の原因になります。
- 定期的にボルトやネジの緩みがないか点検してください。
  ボルトやネジの緩みによるガタツキや揺れが生じた場合は、締め直しを行ってください。
  製品の故障・破損や転倒、事故の原因になります。
- 製品に異常（破損、変形、劣化等）を発見した場合は、使用を中止してください。事故の原因になります。
- 使用後は水受け皿の水を捨ててください。サビの原因になります。
- 水受け皿の着脱の際は、手などを挟んだり、床面や製品にキズをつけないようにご注意ください。
- 乱暴な取り扱いはおやめください。製品の故障・破損や事故の原因になります。

〈利用者へのご注意〉

- 傘の柄が太いものは、傘立てに入らない場合があります。
- 傘を取り出せなくなった場合は無理に取り出そうとせず、製品の管理者までお問い合わせください。
- 製品の上に物を置いたり、人が乗ったり、体重をかけたりしないでください。
  製品が転倒し、ケガをするおそれがあります。
- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はおやめください。製品の故障・破損や事故の原因になります。

■お手入れ方法

（金属塗装）	普段のお手入れ	：柔らかい布でから拭きしてください。
	汚れた時	：家具用クリーナーで拭き取ってください。
（メッキ・ステンレス）	普段のお手入れ	：柔らかい布でから拭きしてください。
	汚れた時	：メッキ・ステンレス専用クリーナーで拭き取ってください。
	錆	錆取専用クリーナーで拭き取った後、錆止めを塗ってください。
（樹脂部分）	普段のお手入れ	：柔らかい布でから拭きしてください。
	汚れた時	：薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないよう水拭きした後、柔らかい布でから拭きしてください。

※ただし、汚れ具合により、期待通りの結果が得られない場合もあります。

■破棄される場合

破棄される場合は、専門の業者又は公的機関に、ご相談ください。

商品に関するお問い合わせ
カスタマーサービスセンター
フリーコール 0120-941-239
FAX 03-5677-3406
（9:00～12:00 13:00～17:00
但し、土・日・祝日を除く）
ホームページ www.yamazaki-sangyo.co.jp

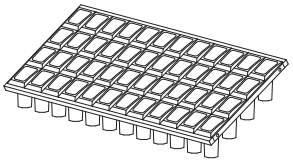
CONDOR
Trust of the Quality
山崎産業株式会社
第二営業本部 〒136-0075 東京都江東区新砂 1-13-5
山崎産業東京総合センタービル 4F
TEL（03）5677-3402

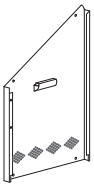
紙

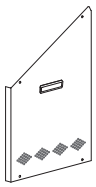
201606-01

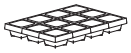
各部名称および梱包内容

記載部品が全て揃っているか、また破損や変形などしていないか確認してください。
万が一、部品の不足や破損があった場合は、納入業者にご連絡ください。

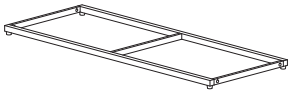

天板×1


左側板×1


右側板×1


水受皿
12本立：×2
24／36／48本立：×4


六角棒スパナ（呼び5）×1


底フレーム×1


取付ネジ×8

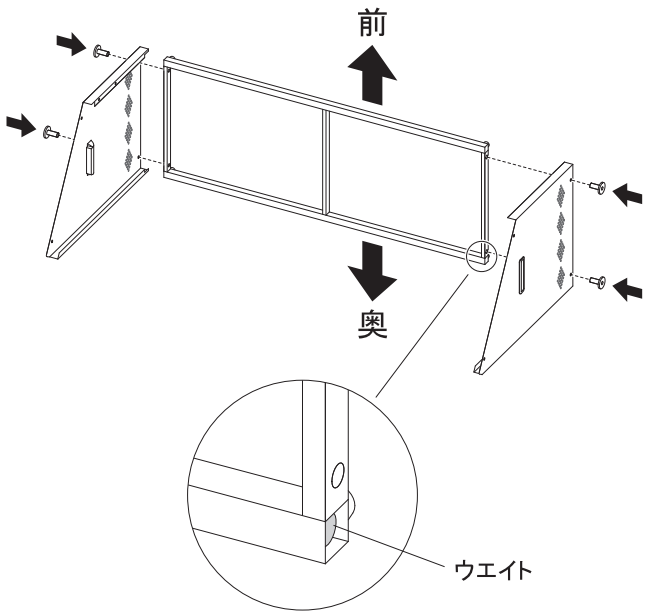
取扱説明書（本書）×1

組み立て方法

※安全のため、組み立ては2人以上で行ってください。
※付属の六角棒スパナをご用意ください。

1

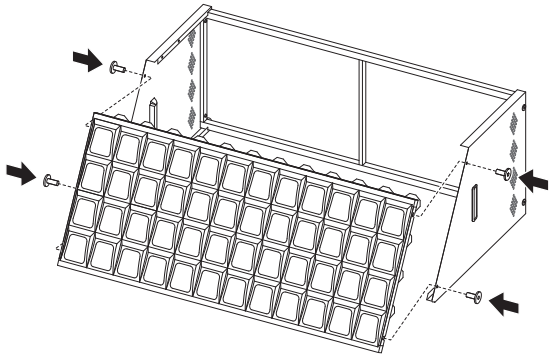
底フレームに左右の側板を仮止めします。
このとき、ネジは最後まで締めないでください。
※安全のため、図のように本体を倒した状態で作業を行ってください。



※「12本立」・「24本立」の底フレームには、
片側に転倒防止用のウエイトが入っています。
ウエイトの入っている方が奥側になるように、
向きに注意して組み立ててください。

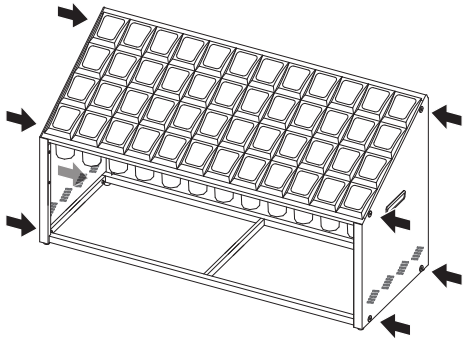
2

天板を左右の側板に仮止めします。
ネジは最後まで締めないでください。



3

本体を起こし＜手順1＞＜手順2＞で取り付けた全てのネジを最後までしっかりと締め付けます。（8箇所）



4

水受皿をセットして完成です。

